



福山市南防火協会

創立50周年式典だより

第12号

2026年(令和8年)2月10日

発行責任者:山岡 英樹

編集:福山市南防火協会

福山市沖野上町五丁目13番8号

TEL 084-928-1201

福山市南防火協会

会長 山岡 英樹



本日、ここに福山市南防火協会創立50周年記念式典を挙行するにあたり、一言御挨拶を申し上げます。

南防火協会の行事に多大な御協力をいただき、また火災予防に積極的に取り組んでいただいています少年少女消防クラブ2団体、幼年消防クラブ3団体に対しまして、表彰状を贈呈させていただきましたが、今日までお寄せいただきました御支援御協力に対し、重ねて感謝申し上げます。

さて、50周年記念事業と致しましては、南防火協会としてスモークマシン一台、煙体験テント一張りを、火災予防の推進啓発として、福山地区消防組合に寄贈させていただきましたことをここに御報告させていただきます。

顧みますと、南防火協会は地域の安心・安全の暮らしを願う関係者の総意により、1975年(昭和50年)4月、福山市防火協会から独立して以来、火災予防思想の普及のため各種事業の推進を図ることを目的として歩み続けてまいりました。

この間における歴代会長や各支部役員をはじめ会員皆様方の御労苦に対しまして深甚なる敬意を表する次第であります。

今後とも、南防火協会と致しましては福山地区消防組合、福山市消防団と連携を深め、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりに努めて参りたいと考えています。

どうか、会員の皆様方におかれましては、この度の創立50周年を契機とされ、引き続き火災の無い安心・安全なまちづくりに、より一層の御協力をいただきますようお願い申し上げます。



推進テーマ 「地域連帯で 防火の輪」



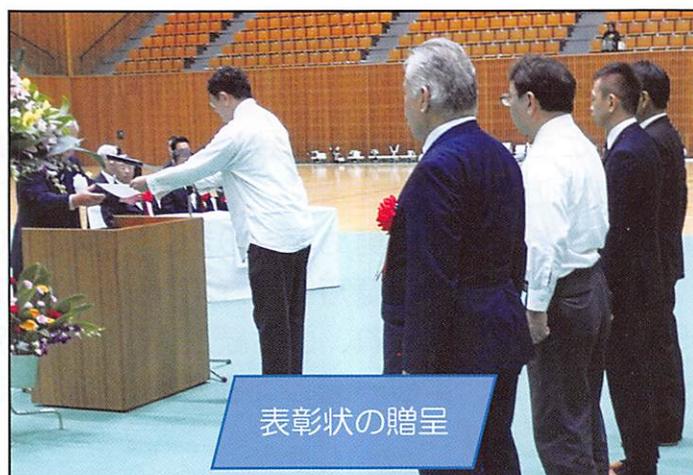


創立50周年記念式典

2025年（令和7年）9月20日（土）南防火協会の創立50周年を記念して、地域ぐるみの防火連帯づくりを重点とした防火活動を推進し、市民が安心して暮らせる「ばらのまち福山市」にすることを目的に式典を開催しました。

式典に先立ち、高橋副会長の開会のことばに続いて山岡会長からあいさつがありました。南防火協会50周年記念事業として、火災予防活動の充実強化を図るため、スモークマシン一台、煙体験テント一張りを福山地区消防組合に寄贈し、濱田消防局長から感謝状の贈呈がありました。

クラブ活動を通じて防火思想の高揚に多大な功績があった光学区少年少女消防クラブ、あけぼの少年少女消防クラブ、たじりこども園幼年消防クラブ、誠信幼稚園幼年消防クラブ、まつば保育所幼年消防クラブに対しまして、表彰状を贈呈しました。



尊い命を守るため 良識ある救急車の利用をお願いします。



連合会長祝辞

消防局長祝辞

消防団長祝辞

祝辞・アトラクション

アトラクションでは福山市消防団木遣り同好会備後琥珀隊の演技、誠信幼稚園幼年消防クラブ、たじりこども園幼年消防クラブ、光学区少年少女消防クラブの演奏演技や消防音楽隊の演奏、広島県立福山明王台高等学校書道部による書道パフォーマンスで多くの参加者に火災予防を呼び掛けました。



光学区少年少女消防クラブ



誠信幼稚園幼年消防クラブ



木遣り同好会備後琥珀隊

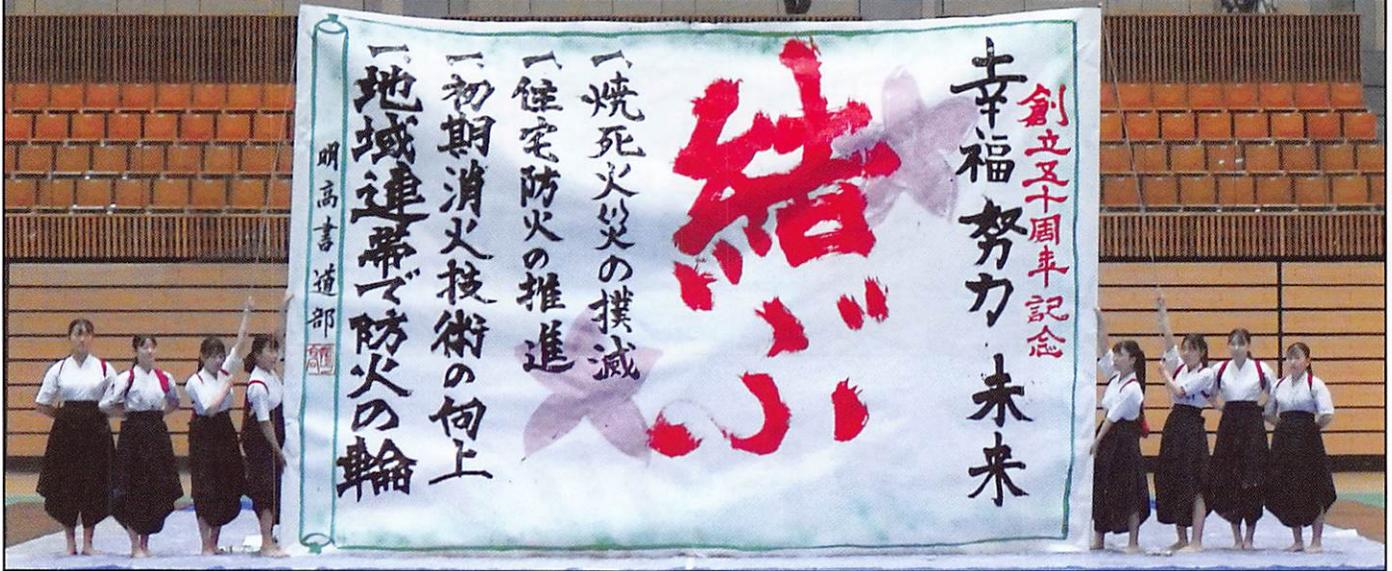
福山市南防火協創立50周年記念式



消防音楽隊

たじりこども園幼年消防クラブ

救急車を呼ぶ？ 病院へ行く？ 迷ったときは#7119へ相談



宣言

福山市南防火協会創立50周年記念式典の最後には、山岡会長から放火、たばこ火災の撲滅、住宅防火の推進、初期消火技術の向上、地域ぐるみの防火連帯づくりを重点とした防火活動を積極的に推進するという力強い宣言が行われました。

閉会のことば

式典の締めくくりに藤原副会長からは、福山市南防火協会が半世紀にわたり多くの方に支えられて成長できたことへの感謝の言葉と「地域連帯で防火の輪」をモットーにこれまで以上に地域社会の安心・安全のために全力を尽くすことへの誓いを述べ、福山市南防火協会創立50周年記念式典を閉会しました。

